

上越市 上越処理区 大規模雨水処理施設整備事業計画（参考図面）

ハード対策目標	雨水管渠の整備	計画降雨（7年確率：47.6mm/h）に対して、浸水被害を防止する
	雨水ポンプ施設の整備	計画降雨（7年確率：47.6mm/h）に対して、排水樋門閉鎖時の家屋等の床上浸水被害を防止する
ソフト対策目標		既往最大降雨（91mm/h）に対して 水位観測情報の収集・提供等を行い、市民へ安全な避難や水防活動を促す

対象地区

本城町排水区
 中通町排水区
 五智北排水区
 御殿山排水区
 春日新田東排水区

五智北排水区

当地区にて他地区の既存排水路の能力不足分を補う管渠を整備することにより、浸水被害を防止する。

（ハード対策概要）

- ・既存排水路の能力不足を補う整備 L=0.7km
 (φ600～φ1100)

春日新田東排水区

当地区は戸野目川の水位上昇に伴い排水樋門を閉鎖した後、短時間で浸水被害が発生する箇所であり、雨水ポンプ施設を整備することにより、床上浸水被害を防止する。

（ハード対策概要）

- ・雨水ポンプ施設の整備 N=1箇所

御殿山排水区

当地区には局所的に低地部の箇所があり、浸水被害の常襲地となっている。バイパス管を整備することにより、浸水被害の低減を図る。

（ハード対策概要）

- ・既存排水路の能力不足を補う整備 L=0.1km (φ900)

本城町排水区

高田公園内の堀や関川の水位上昇によりきわめて浸水リスクが高い地区であるため、雨水管渠の整備に加え、ソフト対策することで整備水準以上の既往最大降雨（91.0mm/h）への対策を行う。

（ハード対策概要）

- ・既存排水路の能力不足を補う整備 L=1.4km
 (□1400×1400～□2500×2500)

（ソフト対策概要）

- ・水位観測情報の提供
- ・内水ハザードマップの作成・公表

中通町排水区

既存排水施設の流下能力が不足しているため、上流でのバイパス管整備と既設排水路のボトルネックの解消を行う。

（ハード対策概要）

- ・既存排水路の能力不足を補う整備 L=2.2km
 (□900×1000～□1300×1200)

凡例



対象地区